

経営比較分析表（令和6年度決算）

茨城県土浦市 内西駐車場

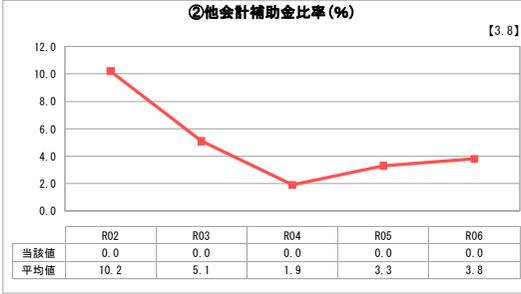
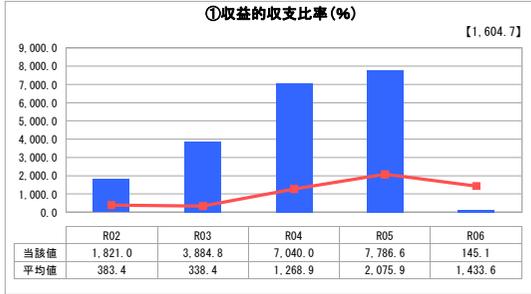
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	53	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	有	303
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
17	0	無

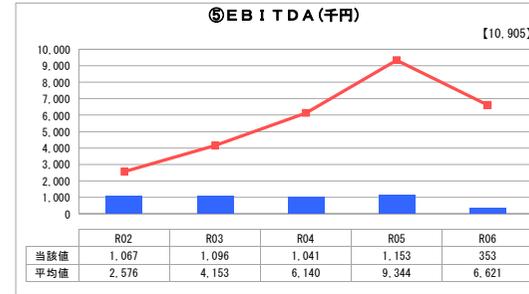
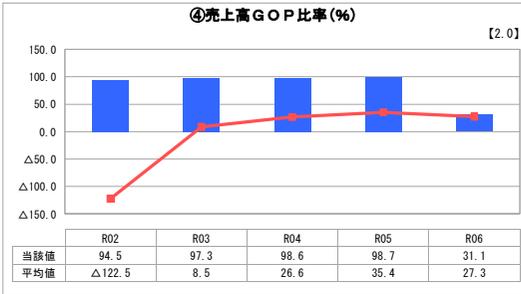
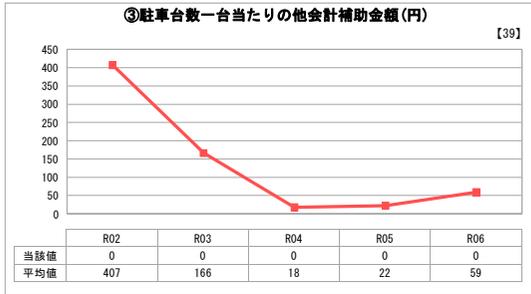
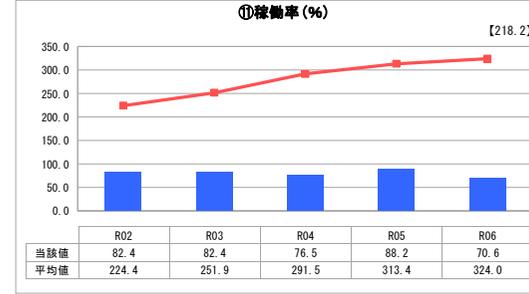
グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

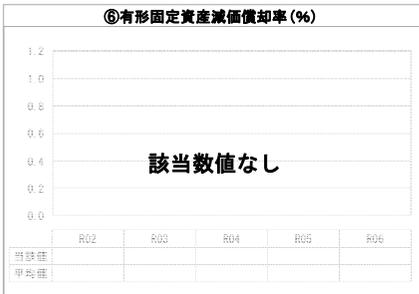
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

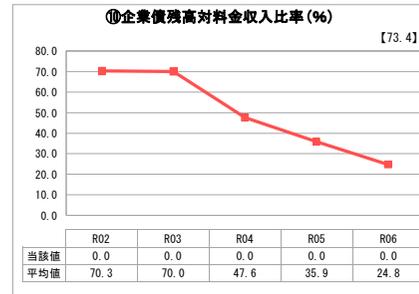
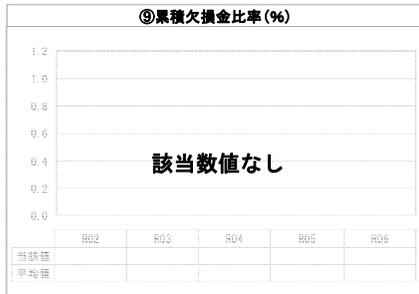


⑦敷地の地価(千円)

6,618

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
設備修繕の実施により、収益的収支比率、売上高GOP比率、EBITDAのいずれの数値も令和5年度から減少した。しかしながら、収益的収支比率については、引き続き100%を超えており、安定的な経営が行われているといえる。
また、他会計補助金比率が0%であるため、独立採算性がとれた運営ができてきているといえる。

2. 資産等の状況について
企業債残高がなく、設備投資の予定も少額であることから、これからも安定的な経営が見込まれる。

3. 利用の状況について
月稼働率であるため、稼働率は100%が最大となることから、類似施設平均値と比べ稼働率が低くなっている。令和6年度は前年度と比べて稼働率が減少したため、新規利用者を確保する取組を継続していく必要がある。

全体総括
令和6年度は設備修繕を実施したことにより、収益等の状況における各種指標が大きく変動したものの、収益的収支比率は100%を超えており、安定的な経営が行われているといえる。
今後は、稼働率の向上のため、新規利用者を確保する取組が必要である。